

長崎市平和の新しい伝え方応援事業費補助金交付選定審査会の
採点結果及び審査会コメント

実施者名	被爆者証言の世界化ネットワーク（通称 NET-GTAS）代表 早瀬 明
事業名	被爆者証言をアラビア語に翻訳し、中東・アラブ・北アフリカ諸国の特に若者に、被爆の実相を伝える事業

審査項目		配点（点）	評価点（点）
1	企画の明確性	20	18.7
2	企画の創造性・独自性	20	17.3
3	企画の効果性	30	23.0
4	今後の展開	15	12.0
5	事業の実現性	15	12.0
計		100	83.0

審査会 コメント	<p>「アラビア語」で被爆の実相を伝えるという視点が新しく、これから重要になる地域へのアプローチは大変意義があると感じます。</p> <p>Facebook 広告でどれだけのアクセス数が増えるのか、またどのような反応が生まれるのか、興味深い事業だと思います。</p> <p>今後、作品数を増やしていくことを期待します。</p>
-------------	---